

経験者が語る

《参加費無料 先着 500名》

《当日参加可》

ひきこもりフォーラム in かぬま



講師/パネラー 「一般社団法人ひきこもり UX 会議/一般社団法人コブル」



UX会議代表理事 林 恭子氏 UX会議代表理事 恩田 夏絵氏 UX会議理事 室井 舞花氏 コブル代表理事 中尾貞人氏

身近な人が”ひきこもり”で心配だけど、どのように接したら良いか、どんな思いなのか分からないと感じたことはありませんか？このフォーラムでは、外から見えづらい当事者の思いや、家族や支援者、身近な人ができることや考えてほしい視点について、“不登校や”ひきこもり”の経験者が語り、さらに”ひきこもり”をテーマとして様々な意見をもとに参加者と理解を深めていきます。

”ひきこもり”への理解を深め、地域として知っておくべきこと、できることを学び、当事者やその家族に寄り添えるやさしい地域をめざしましょう



《日時》令和 6 年 5 月 26 日(日)

13:30~16:00(開場 13:00)

第一部 講演会「経験者が語る “ひきこもり”とは」(林 恭子)

第二部 パネルディスカッション (経験者・有識者による討論)

「“ひきこもり”は他人ごとではなく自分ごと」

パネラー 恩田 夏絵氏 中尾 貞人氏 他

モデレーター 室井 舞花氏

《会場》かぬまケーブルテレビホール(大ホール)

(鹿沼市民文化センター鹿沼市坂田山 2 丁目 170)

ひきこもりでお悩みの
ご本人・ご家族・支援者、
または関心のある方なら
どなたでも参加できます

《問合せお申し込みはこちら》

「鹿沼市社会福祉協議会」 (☎0289-65-5191)

*当日参加も可能ですが、定員に達した場合は入場をお断りすることもあります。

*この事業は赤い羽根共同募金を活用しております。

《申し込みフォーム》



主催：鹿沼市社会福祉協議会

共催：鹿沼市・鹿沼市教育委員会

〈講師/パネラーの紹介〉



代表理事 林 恭子 氏

高校2年で不登校、その後30代まで断続的にひきこもる。信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間たちと出会い、少しずつ自分を取り戻す。2012年から「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。著書に『ひきこもりの真実-就労より自立より大切なこと-』（ちくま新書）他



代表理事 恩田 夏絵 氏

小2から不登校。その後、ひきこもり、リストカットなどを経て定時制高校を卒業するが、“生きること”への希望を見いだせず、人生最期の旅のつもりで地球一周の船旅へ。様々なヒトと出会うことで“生きること”の多様性を実感。死ぬのをやめて就職する。2010年に洋上フリースクール『ピースポート・グローバルスクール』を開校。



理 事 室井 舞花 氏

13歳で自分の性的指向が同性に向いているのではないかと感じはじめる。中高時代は誰にも打ち明けられず、18歳でカミングアウト。多様な人たちが違いを超えて生きられる社会を目指し、当事者の立場から発信を続ける。



代表理事 中尾 貞人 氏

公認心理師として、ひきこもり、精神障害、発達障害のある方のサポートするかたわら、カフェのオーナーとして国際協力によるフェアトレードコーヒー豆を自家焙煎し販売。カフェはひきこもりがちな人の就労体験の場ともなっている。海外で生きづらさを感じている人と国内で生きづらさを感じている人、それぞれに協力したいという思いから『ThinkGlobally,ActLocally.』を信条に活動中。



《アクセス情報》

- ①JR 日光線「鹿沼駅」より徒歩 30 分
〈鹿沼駅からのバス〉
・新鹿沼行き（「JR 鹿沼駅前」バス停で乗車）
⇒天神町下車・徒歩20分
- ②東武日光線「新鹿沼駅」より徒歩 30 分
〈新鹿沼駅からのバス〉
・宇都宮行き（「鳥居跡町」バス停で乗車）
⇒久保町下車・徒歩20分
- ③東北自動車道鹿沼 IC 下車より車で 28 分

《会場へお越しの方》

- ・発熱、咳、倦怠感等の症状のある方はご入場をお控えください。新型コロナウイルス感染対策に関して、マスクの着用は個人の判断といたします。
- ・自然災害等、やむを得ない事情により中止する場合は鹿沼市社会福祉協議会ホームページにてお知らせいたします。

(<https://kanuma-shakyo.or.jp/>)